



IFOAM 世界大会・総会報告会

「広がる、深まるオーガニック」～IFOAM 総会報告、世界のオーガニックを考える～

2018年3月吉日

特定非営利活動法人アイフォーム・ジャパン (IFOAM JAPAN)

理事長 高橋 俊彰

〒105-0004 東京都港区新橋 4-30-4 藤代ビル 5F

アフアス認証センター気付

TEL 03-6809-0824

FAX 03-5400-2273

E-mail organic@ifoam-japan.net

2017年11月にインドのニューデリー及びグレート・ノイダで、IFOAM Organic International.が世界大会 (Organic World Congress) 及び総会 (General Assembly) が開催されました。これらの大会では、IFOAMを中心とする世界の有機業界の多くのことが決定されました。それらは今後、各国の基準に影響を与えることになってくるでしょう。

また世界80か国以上から多数の参加者があり、それぞれの状況や情報を共有し合ったり、様々なテーマについて議論し、世界のトレンドを肌で感じることができます。

今回の報告会ではこのことを中心にしつつも、次回の開催地であるフランスでの有機の広がり、最近のアメリカ視察に行った理事からの報告を通して、次回のIFOAM世界大会・総会へのつながりや、今後の広がりについて考える契機になればと思い、開催させていただきます。

1. 日時 2018年4月19日 (木) 13:00～17:00

2. 会場 中央区立環境情報センター 第2研修室
〒104-0031
東京都中央区京橋三丁目1番1号 東京スクエアガーデン6階
<https://eic-chuo.jp/access/>

3. プログラム :

13:30~14:15

2017年 IFOAM 世界大会・総会報告、世界の有機トレンド報告

高橋 俊彰 (IFOAM JAPAN 理事長)

~2017年インド・デリーで行われた IFOAM 世界大会・総会の報告と近日発行された *The World of Organic Agriculture* 等から世界の有機農業の近年の傾向、ニュースなどを紹介します~

14:15~15:00

【記念講演】(仮) リビングマルチについて ~OFIA 受賞記念~

内野 宙 様 (独)農研機構

~IFOAM 世界大会において OFIA (Organic Farming Innovation Award : 革新的な有機農業技術賞) を受賞した内野様に、その内容などの講演をお願いしています~

15:00~15:20 休憩

15:20~16:05

【事例報告】(仮) アメリカでの有機ツアーに参加して

後藤 和明 (IFOAM ジャパン理事、㈱すいてん代表取締役)

16:05~16:45

【事例報告】(仮) フランスの産消提携と有機事情

徳江 倫明 (IFOAM ジャパン副理事、一般) フードトラストプロジェクト 代表理事)

4. 参加費 1,000 円 (税込) / 1 名

(会場地図)



〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1番1号 東京スクエアガーデン 6階
地下鉄東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結

(申込書)

(FAX: 03(5400)2273、E-mail: organic@ifoam-japan.net)

2018年 月 日

参加者のお名前	連絡先(e-mailまたはFAXなど)

※参加をご希望される方は、上記を FAX またはメールにてお送り下さい。

特定非営利活動法人アイフォーム・ジャパン (IFOAM JAPAN) について

主な活動

IFOAM JAPAN は、IFOAM の日本会員である国内の有機農業推進のために活動している生産及び流通団体、登録認定機関等が中心となって設立しました。国内の有機農業の確立と、有機農産物及び有機農産物加工食品に関する消費者・生産者・製造者及び流通業者への啓発活動、更には国際的な視野に立った有機農業関連情報の提供や、国際会議への参加などが主な活動です。

- (1)有機農業を推進するため、会員の知見や経験、技術を交換及び普及する場、及び生産者と消費者の交流を深める場等を企画提供する事業
- (2)有機農産物等の提携、流通及び市場が健全に成長していくように啓発する事業
- (3)国内外の有機農業等に関する情報交換及び広報事業
- (4)国内外の議会、行政機関及び政策決定期間において、また社会全般において会員を代表し、有機農業運動の推進に資する事業
- (5)国際有機農業運動連盟 (IFOAM) において会員を代表し、その目的および国際的に使用される基礎基準や認定指標等の改訂に関与し、日本及び近隣諸国の文化、技術等を反映させる事業
- (6)有機農業運動において日本から働きかける国際的な活動への支援事業